

仙台市高速鉄道「コインロッカー設置事業者」募集要領

仙台市交通局(以下、「交通局」とする。)では、次のとおり仙台市地下鉄にコインロッカーを設置する事業者を募集します。

一般競争入札により、設置事業者を決定しますので、入札参加を希望される方は、この募集要領及び関係法令等をご承知の上、お申し込み下さい。

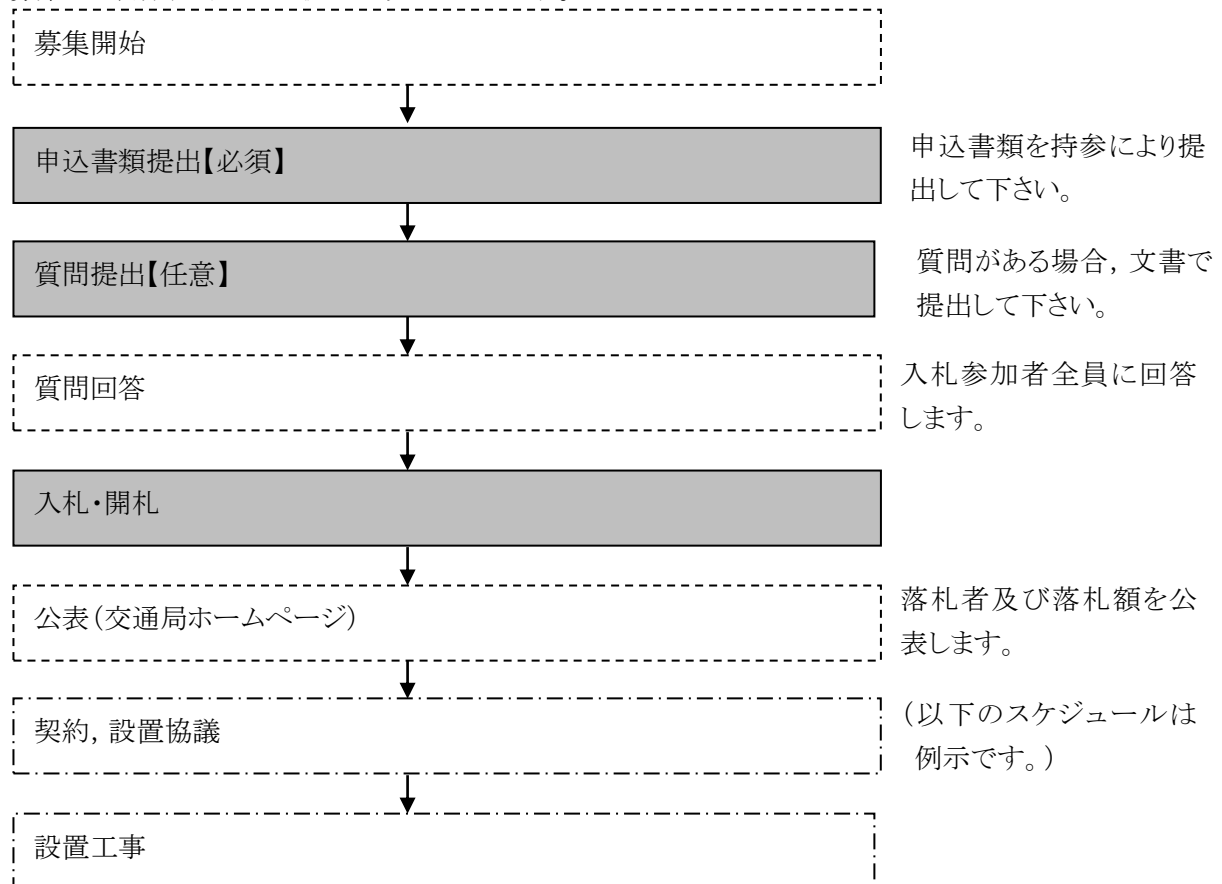
I. 募集概要

1 募集物件

所 在	仙台市高速鉄道南北線及び東西線
場 所 及び数量	南北線 17 駅及び東西線 13 駅コンコース内コインロッカー区画（詳細は別紙のとおり） ※南北線及び東西線を 1 つの入札として扱いますので、両線同一の歩合率となります。
設 備	電気コンセントあり(電気料は機器の定格消費電力量に基づき計算します。)
最低歩合率	歩合率 45.5%(税別)以上 ※ 上記を最低歩合率とし、入札により落札された歩合に基づき貸付料を計算します。

2 スケジュール

募集から営業開始までの流れは次のとおりです。



Ⅱ．条件

1 入札参加資格

- (1) 地方自治法施行令(昭和 22 年政令第 16 号)第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
- (2) 仙台市内に本店又は支店・営業所を有する法人で、市税の滞納がないこと。
- (3) 鉄道駅におけるコインロッカーの設置業務について、2 年以上の実績(自ら管理・運営するものに限る)を有し、お客様対応、金銭管理などコインロッカーの維持管理を自己の責任で行う者であること。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成 3 年法律第 77 号)第 2 条に規定する暴力団等との関係を有していないこと。なお、応募者について、宮城県警本部へ氏名・生年月日・性別・役職名等の情報を提供し、暴力団等との関係の有無を照会する場合があります。
- (5) 公共の安全及び福祉を脅かすおそれのある団体との関係を有していないこと。

2 契約上の条件

(1) 契約形態

この契約は、地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 238 条の 4 第 2 項第 4 号の規定に基づく行政財産の一時貸付とします。

(2) 貸付期間

貸付期間は、令和 7 年 11 月 1 日から令和 12 年 10 月 31 日までとします(ただし、1 回に限り、5 年間の契約更新有)。

なお、貸付期間には、工事期間及び原状回復の期間を含みます。

(3) 貸付料

貸付料は、一般競争入札により落札された提案歩合率に税込売上を乗じた額(別途消費税相当額を加算した金額)とします。毎月、指定日までに納入していただきます。

(4) 電気料

機器の定格消費電力と前年度の電気料単価をもとに、交通局が定める算出方法により計算した額(電気料相当額)とします。

(5) 保証金

契約締結後 30 日以内に、保証金として 3,000,000 円(非課税)を納めていただきます。

保証金は契約終了時、原状回復を確認した後に返還します。なお、返還に際し利子は付しません。

(6) 解約

営業開始後に本公募により示した全駅コインロッカー区画に対する解約を希望する場合は、解約を希望する日の 4 ヶ月前までに申し出があった場合に限り認めることとします。ただし、4 ヶ月分の貸付料相当額(原則として申し入れ前月の売上額を用いて算出)を支払うことにより直ちに解約できることとします(一部の駅のみの撤退は認めません)。なお、本件契約後、設置事業者の一方的な都合により中途解約した場合、当該物件の後継設置者を選定する入札には参加できません。また、本件の契約期間中、交通局が行う他の同種入札に対し、本件の解約を前提に参加することはできません。

営業開始前に設置事業者の都合で解約される場合は、保証金は返還しません。

(7) 原状回復

契約終了の際は、設置事業者の費用でコインロッカー区画を原状回復していただきます(壁や床の穴等の修繕を含む)。

(8) 損害賠償及び補償

- ① 設置事業者は、使用にあたり交通局又は第三者に損害を与えたとき、すべて設置事業者の責任でその損害を賠償するものとします。
- ② 交通局が駅構内等で行う維持管理に関する工事、停電作業、駅改造工事及び事故により設置事

業者に損害が生じた場合、交通局は一切の補償をしないものとします。工事及び作業内容によっては、コインロッカーを一時休業又は移設していただく場合もありますが、この場合においても交通局は一切の補償をしないものとします。

- ③ 各種の許認可関係及び交通局の事情等により、コインロッカーの営業が不可能となった場合であっても、交通局は一切の補償をしないものとします。

(9) その他

契約書の契約内容をすべて遵守していただきます。

3 設置及び営業上の条件

(1) 設置条件

- ① コインロッカーは、貸付始期日から令和 7 年 11 月 7 日までに設置して下さい。
- ② コインロッカーの設置工事、方法及びスケジュール等は、交通局と協議のうえ決定します。
- ③ 別紙「貸付箇所」記載の位置及び標準設置数をもとに、コインロッカーを設置していただきます。スペースに余裕があり設置事業者が増設を希望する場合、又は機種の子サイズ等のため標準設置数を設置できない場合は、交通局と協議、承認を得たうえで、標準設置数と異なる設置数とすることができるとします(駅舎の構造及び法規制等から希望どおり実施できない場合があります)。
- ④ コインロッカーは操作性・安定性に優れた機種を選ぶこととし、設置場所毎に異なる機種とすることは可とします。なお、広瀬通駅 2 区画のうち 1 区画、仙台駅 4 区画のうち 2 区画に設置するコインロッカーについては、電子マネーによる精算が可能な機種とします(当該区画以外にも電子マネー等による料金精算に対応した機器を設置することは可能です)。
- ⑤ コインロッカーの設置、撤去、原状回復に関する一切の経費は、設置事業者の負担となります。

(2) 営業条件

- ① 営業は申込者(落札者)が自ら行うものとし、第三者に譲渡又は転貸することはできません。
- ② コインロッカー設置事業者が設置した設備は、原則として設置事業者の所有となります。そのため、コインロッカー等の維持管理、周辺の整理整頓、機器の保守修理、長期滞留利用荷物の回収及び引き渡し、売上金の回収及び報告等に係る一切の経費の負担(本市地下鉄を利用する場合は、設置事業者負担で乗車券をご購入いただきます。)及び責任は、設置事業者となります。
- ③ 地下鉄の営業時間内は、コインロッカーを常時営業して下さい。
- ④ コインロッカーには、利用約款及び全駅一律の問い合わせ先を明記して下さい。なお、お客様からのお問い合わせの受付時間は、全日 8 時半から 19 時までとして下さい。
- ⑤ 営業時間内において、鍵の紛失などお客様に起因する問題を除き、機械故障など設置事業者に起因する問題が発生した場合は、速やかに対応して下さい。なお、交通局から設置事業者連絡する場合がありますので、営業時間内に繋がる緊急連絡先を共有いただきます。
- ⑥ お客様からのお問い合わせや苦情等に対しては、設置事業者の責任において誠意をもって対応し、必要に応じて、その内容及び対応状況を交通局に報告して下さい。
- ⑦ コインロッカーを広告媒体として使用することはできません。
- ⑧ 毎月の売上額については、証明書類を添付の上、翌月 10 日までに交通局に報告して下さい。
- ⑨ 料金・操作方法・連絡先等について、交通局ホームページへの掲載に協力して下さい。
- ⑩ 交通局の鉄道事業を優先とし、安全輸送の確保、駅施設の維持管理作業(停電作業を行う場合があります)に協力して下さい。
- ⑪ 警察からの指導のため、各駅の駅務室にマスターキーを 1 本預けて下さい。
- ⑫ 駅構内への他事業者の出店等により営業環境が変化することがあります。

Ⅲ. 申込及び入札手続き等

1 申込手続き

(1) 入札参加申込書類の提出【必須】

本募集要領等をご理解いただいたうえで、入札参加を希望する場合は、次の書類を作成し、本件窓口である営業課までご提出(持参)下さい。

申込書類提出期間:令和 7 年 6 月 20 日(金)～令和 7 年 7 月 4 日(金)12 時まで
(窓口開設時間:平日 9 時～17 時、ただし正午～13 時を除く)

[申込書類(各 1 部)]

- ① 入札参加申込書(様式 1)
- ② 法人の商業登記簿(履歴事項全部証明書)の写し ※ 発行後 3 ヶ月以内のものに限ります。
- ③ 市税の滞納がないことの証明書 ※ 発行後 3 ヶ月以内のものに限ります。
※ 市税の課税の有無にかかわらず、申請書を持参のうえ、区役所、総合支所税務担当課において交付(1通 300 円の手数料が必要です。)を受けて下さい。
- ④ 鉄道駅における 2 年以上の事業実績が客観的にわかる書類(契約書、協定書等)の写し
※ 現在、交通局と契約を締結しているコインロッカー事業者は提出を省略できます。
※ 当該内容以外の箇所は、黒塗りなど消していただいて構いません。

(2) 質問【任意】

本募集要領の内容について不明な点がある場合は、質問を受け付けます。質問書(様式 2)を用いて、上記(1)の入札参加申込書と併せて持参し、又は E-mail 若しくは FAX により提出して下さい(E-mail 又は FAX 送信後は窓口開設時間内に必ず電話にてご連絡下さい)。

質問受付期間:令和 7 年 6 月 20 日(金)～令和 7 年 7 月 4 日(金)12 時まで

質問への回答は令和 7 年 7 月 11 日(金)までに入札参加者全員に E-mail により回答いたします(質問がない場合、連絡はいたしません)。なお、この質問回答をもって、本要領の補完、追加といたします。

(3) 入札参加の辞退【参考】

質問への回答などにより、入札参加申込書の提出後に入札参加を辞退する場合は、令和 7 年 7 月 17 日(木)12 時までに辞退届(任意様式)を持参し、又は E-mail 若しくは FAX により提出して下さい(E-mail 又は FAX 送信後は窓口開設時間内に必ず電話にてご連絡下さい)。

2 入札及び開札

(1) 入札方法

- ① 入札書(様式 3)には、提案歩合率として、下表の最低歩合率以上の歩合率を記入(小数点以下 1 位まで)して下さい。

設置機器	最低歩合率	備考
コインロッカー	45.5% (税別)	・ 南北線及び東西線を 1 つの入札として扱いますので、両線同一の歩合率となります。 ・ 別途、消費税相当額、電気料及び保証金が必要となります。

- ② 入札書は封筒に入れて、提出して下さい。
- ③ 代理人による入札の場合は、委任状(様式 4)を提出し、委任を受けた方の名前で入札して下さい。

(2) 入札時に持参する書類

- ① 入札参加申込書の写し(申込の受付時にお渡しします。)

- ② 入札書及び封筒
- ③ 委任状(代理人の方が入札される場合)

(3) 入札及び開札の日時, 場所等

日 時: 令和 7 年 7 月 18 日(金) 午前 10 時

場 所: 仙台市交通局本庁舎 5 階入札室

受付等: 入札の受付は, 入札開始時刻の 5 分前から行います。

なお, 入札開始時刻に遅れると入札に参加できませんのでご注意ください。

また, 入札(開札)会場への入室は, 各社 1 名とさせていただきます。

(4) 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は無効とします。

- ① 入札に参加する資格のない者がした入札
- ② 一の入札について同一の者がした二以上の入札
- ③ 入札者の記名のない入札
- ④ 歩合率その他重要事項の記載が不明確な入札(歩合率の訂正は認められません。)
- ⑤ その他入札に関する条件に違反した入札

(5) 落札者の決定

最低歩合率以上をもって有効な入札を行った者のうち, 最高の提案歩合率をもって入札した者を落札者とします。落札となるべき同率の入札をした者が 2 人以上あるときは, 直ちに「くじ」によって落札者を決定します。落札者はその権利を他者に譲ることはできません。

(6) 結果の公表

開札の結果, 落札者があるときはその者の名称及び歩合率を, 落札者がいないときはその旨を, 開札に立ち会った入札者に知らせるとともに, 交通局ホームページにより公表します。

(7) 次点者の取扱

落札決定後, 落札者の都合により辞退があった場合は, 次点の者を繰り上げて落札者とする場合があります。

3 契約の締結

落札者は, 交通局が指定する日までに契約書に記名押印していただきます。期間内に契約書に記名押印しないときは, 契約を締結しないものとみなす場合があります。その場合, 落札は無効となり, 仙台市の一般競争入札に参加することができなくなることがあります。

4 決定の取り消し

落札後, 落札者が入札参加資格を有しないことが判明した場合や, 本要領に定める条件による営業ができなくなった場合, 落札者としての決定を取り消し, 次点の者を繰り上げて落札者とする場合があります。

IV. その他

1 その他

- (1) 提出された書類は返却しません。
- (2) 要領について疑義が生じた場合は、交通局の解釈によります。
- (3) 仙台市情報公開条例の規定により応募書類等の公文書の開示請求があった場合は、同条例の規定により全部又は一部を開示する場合があります。
- (4) 申込及び契約の手続きに関する一切の費用については、申込者又は設置事業者の負担となります。
- (5) コインロッカーの売上実績については、次回公募を行うこととなった場合に参考データとして公表する場合があります。
- (6) 消費税法の改正等により消費税率が改正された場合、改正後の税率を適用するものとします。

2 本件窓口及び問合せ先

〒980-0801 仙台市青葉区木町通一丁目4番 15 号

仙台市交通局鉄道管理部営業課営業企画係(仙台市交通局本庁舎 6 階)

TEL :022-712-8330 FAX: 022-224-4559 E-mail:kot051110@city.sendai.jp

※窓口開設時間は平日 9 時～17 時(ただし、正午から 13 時を除く)。

※手続きに関する問い合わせは随時受け付けます。本要領の内容に関する質問はⅢ.1.(2) 参照。

参考情報

○各路線別年間売上額（税込）※直近２カ年及びコロナ禍前年度（単位：円）

年度	南北線	東西線
令和６年度	25,304,700	8,571,900
令和５年度	24,368,900	8,262,300
令和元年度	22,111,600	6,861,800

○各路線別月間売上額（税込）※令和６年度分（単位：円）

月	南北線	東西線
４月	1,993,000	764,200
５月	1,719,100	568,800
６月	2,683,600	832,800
７月	1,913,400	677,200
８月	2,323,900	762,400
９月	2,213,600	685,000
１０月	2,426,400	883,000
１１月	1,905,900	814,600
１２月	2,032,700	616,600
１月	2,246,300	672,900
２月	1,748,200	452,700
３月	2,098,600	841,700

○電気料単価

年度	南北線	東西線
令和７年度 (令和６年度実績)	27.54 円/Kw (税込)	27.77 円/Kw (税込)
令和６年度 (令和５年度実績)	20.95 円/Kw (税込)	28.92 円/Kw (税込)
令和５年度 (令和４年度実績)	24.27 円/Kw (税込)	33.35 円/Kw (税込)

(電気料) = (電気料単価) × (コインロッカーの定格消費電力量)

○仙台市地下鉄 駅別乗車人員の推移
別紙のとおり